

環境再生・資源循環局を発足

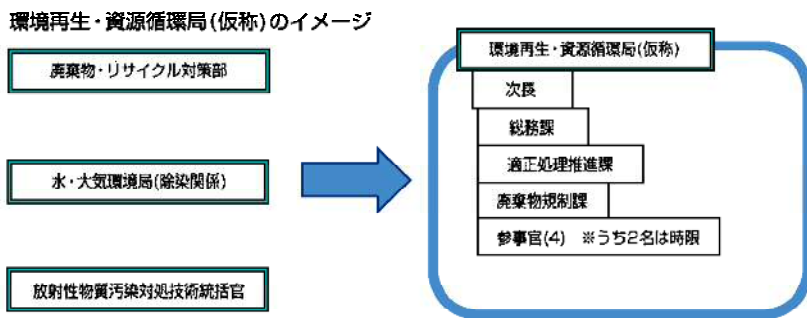
環境省

今年夏をめどに整備

廃リ部や水・大気局等を統合

環境省は昨年12月21日、今年夏をめどに「環境再生・資源循環局（仮称）」を設置することを明かした。廃棄物・リサイクル対策部や水・大気環境局（除染関係）、放射性物質汚染対処技術統括官が統合、新たな組織として

環境再生・資源循環局（仮称）のイメージ



これまで三つの部局にまたがっていた廃棄物・リサイクル対策と放射性物質汚染対策を

環境再生・資源循環局（仮称）のイメージ

統合して一元的に取り組むことが目的。次長ポストの他、総務課や適正処理推進課、廃棄物規制課、参事官を置く。

発足する。これまで三つの部局にまたがっていた廃棄物・リサイクル対策と放射性物質汚染対策を算は1兆191億円

備や大規模災害に備えた廃棄物処理体制検討事業、次期循環型社会形成推進基本計画等検討事業、食品廃棄物等リデュース・リサイクル推進事業費、PCB廃棄物の適正な処理の推進等の各事業で予算が増額（16年度当初予

算との比較）した。

帰還困難区域に関しては、新たな事業として復興拠点内環境回復事業（仮称、事業費309億400万円）を計画している。